

「平成25年度秋田県中学校春季バレーボール大会」緊急時の動きについて

秋田県中体連バレーボール専門部では、災害の発生時に応じて次のような対応をとります。以下の動きについてご確認の上、各校生徒・保護者に周知するようお願いいたします。

大会前に地震が発生し、停電になった場合の対処

生徒は自宅待機（大会の開催・中止等の連絡を待つ）

中体連会長、部会長が今後の方針を決定し、メール等で専門委員長に連絡

※考えられる主なパターンは次の2通り

- (1) **被害が甚大で回復のめどが立たない場合**（被害甚大の規準：秋田市全域の停電）
→ 予定された会期（18日（土）、19日（日））での開催を中止する。
被害の大きさによっては、平成25年度秋田県中学校春季バレーボール大会を延期する。
- (2) **被害が軽微で、回復の見通しが立つ場合**
→ 大会開催の連絡をメール等で専門委員長から各校監督に連絡する。
この場合次のパターンで大会を開催する。
 - ① **17日（金）の午後4時までに停電が回復した場合**
→ 予定どおりの会期で県春季大会を実施
 - ② **17日（金）の午後4時までに停電が回復しなかった場合**
→ この場合は軽微ではないので、県春季大会は延期

大会中に地震が発生し、停電になった場合の対処

部会長が状況を総合的に判断し、対応を決定

- (1) 各校担当者が保護者に連絡し、安全な場所に迎えに来てもらい、保護者に引き渡す。
- (2) 担当者は、状況を各校に連絡する。
- (3) 試合途中で継続不可の場合は以下のとおりとする。
公式大会であるため、公式ルール（第5章第17条第3項）に基づいて対処する。
 - 〔1〕 中断が合計4時間を超えた場合
試合はすべてやり直しとなる。
 - 〔2〕 中断が4時間を超えない場合
 - i) 試合が同一コートで再開される場合は、中断したセットは同じスコア、同じ競技者および位置で正常に続行される。既に完了したセットの得点はそのまま生かされる。
 - i) 試合が別のコートで再開される場合は、中断されたセットは無効となり、同じ競技者、同じスターティング・ライン・アップで再開される。既に完了しているセットのスコアはそのまま生かされる。

* 再試合の予定については、改めて検討する。
※ いずれの場合も、1チームは1日3試合までとする。
- (4) 大会2日目（試合開始前）に発生した場合においても、対応を検討後、各監督に連絡をする。

情報伝達経路

- (1) 県中体連→部会長→県専門委員長→各郡市専門委員長→出場校監督→各校部員
※通話がつながりにくいことが予想されるため、この連絡は基本的にメールになります。
- (2) 各郡市専門委員長、出場校監督へのメール連絡網の作成
- (3) 各出場校においても、非常時の連絡体制がとれているか確認し、構築するように努力してください。

避難場所

地震発生時 → 県営トレーニングセンター駐車場